

令和6年度 愛知県臨床検査精度管理調査報告 事務局総括

愛知県臨床検査技師会 精度管理事務局
及川 彰太
(藤田医科大学病院)



令和6年度精度管理事業の取り組み

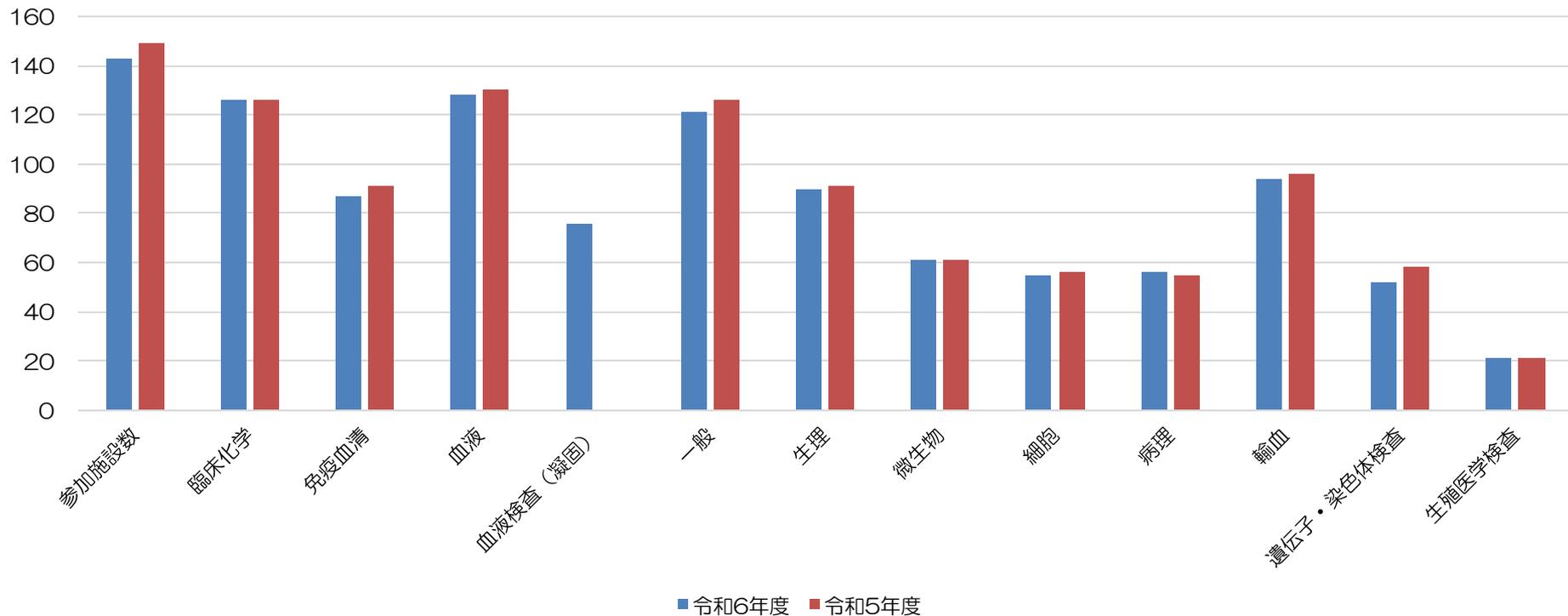
- ✓ 令和6年度は昨年度と同様に、例年通りの調査内容を実施した。
- ✓ 結果検討会と精度管理調査報告会は集合形式にて開催した。
- ✓ アンケート調査では、アンケート調査では、各部門の試料や設問の内容について調査し、また結果検討会と精度管理調査報告会の開催形式についても調査を行った。

令和6年度精度管理調査スケジュール

| 日程 | | 内容 |
|------|--------|---------------|
| 令和6年 | 6月 | 募集要項発送・申し込み開始 |
| | 7月12日 | 申し込み締め切り |
| | 8月25日 | 試料発送 |
| | 8月26日 | 試料到着 |
| | 9月6日 | 回答締め切り |
| | 10月 | 施設別報告書掲載 |
| | 11月10日 | 結果検討会 |
| 令和7年 | 3月 | 総括集発刊・掲載 |
| | | 精度管理調査報告会 |

参加施設件数と推移

参加施設：143施設（前年度から - 6施設）



結果検討会

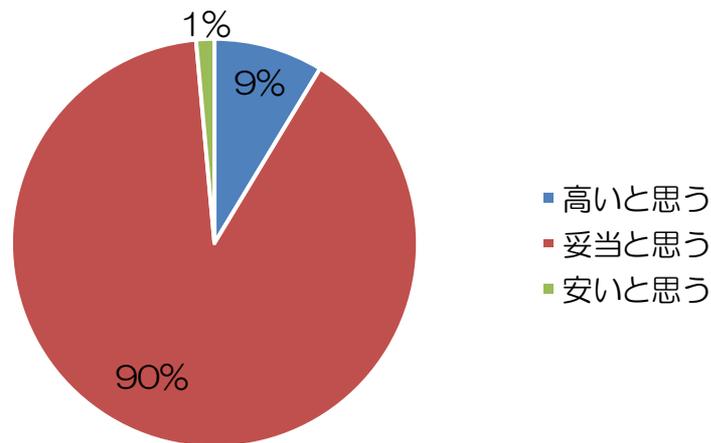
- ✓ 目的
今後の日常検査や精度管理の改善に向けたサポート
- ✓ 内容
少人数でのグループディスカッション
参加施設同士の情報交換
- ✓ 参加施設
招聘：52施設（前年度 53施設）
参加：23施設（前年度 32施設）
参加率：44%（前年度 60%）



アンケート調査内容

- ✓ 参加費の妥当性
- ✓ 結果検討会の必要性と開催形式について
- ✓ 精度管理報告会の開催形式について

参加費の妥当性

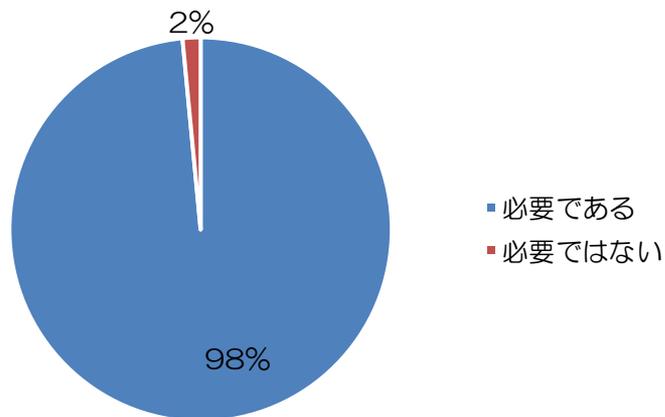


高いと回答した施設は9%
前年度から3%増

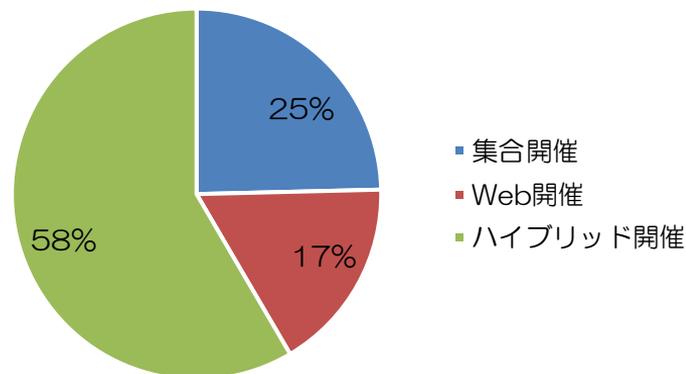
試料代、容器の価格、配送料金の価格上昇から、参加費見直しの必要性が出ている。

結果検討会の必要性と開催形式

結果検討会の必要性

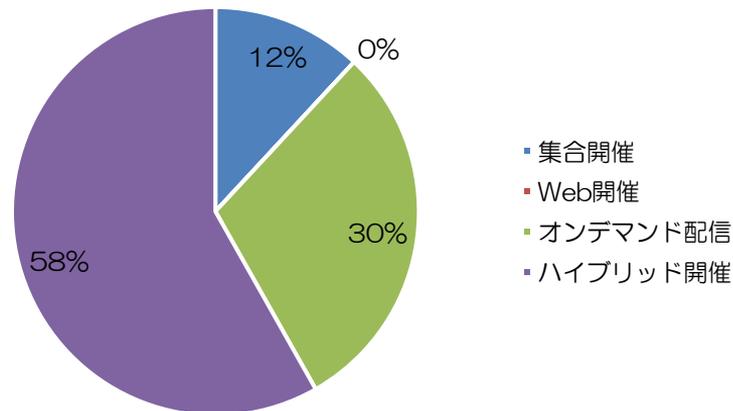


結果検討会開催形式



必要性については評価されているが、不要と判断する施設もある。
開催形式はWeb開催の割合が減り、ハイブリッド開催位の希望が強くなっている。

精度管理報告会の開催形式



Web開催を希望する施設は年ごとに減少していたが、今年度は希望する施設はゼロだった。ハイブリッド開催を希望する施設は初めて過半数を超えた。

総括

- ✓ 今年度の精度管理調査は、例年通りの項目で実施し、結果検討会、精度管理調査報告会は現地開催とした。
- ✓ 精度管理調査運用に概ね問題はなかったと考えられる。
- ✓ 結果検討会、精度管理調査報告会の開催形式について、会員の意向を慎重に調査した。
- ✓ 開催形式のみならず、参加施設のニーズに対応した活動を展開していきたい。

愛知県臨床検査技師会 精度管理事業部

| | | |
|------|--------|----------------|
| 部長 | 齊藤 翠 | 藤田医科大学病院 |
| 事務局長 | 及川 彰太 | 藤田医科大学病院 |
| 事務局 | 手嶋 充善 | 豊橋市民病院 |
| 事務局 | 西谷 由美子 | 社会法人大雄会総合大雄会病院 |
| 事務局 | 佐藤 文明 | 株式会社グッドライフデザイン |
| 事務局 | 桂川 陽平 | JA愛知厚生連安城更生病院 |
| 事務局 | 安井 佑輔 | 愛知県がんセンター |

引き続き愛臨技サーベイにご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

